

20年後の子どもたちに豊かな森を！ 森里川海Social Up ワークショツプin茂木町

オンライン開催に変更

共催：環境省関東地方環境事務所、一般社団法人Social Up Motegi

協力：茂木町、関東地方環境パートナーシップオフィス

2/10(木)

参加費 **無料** 定員 **100名**

自然豊かな栃木県茂木町で、森里川海
のめぐみを活用して、サステイナブル
な地域づくりをしたい事業者、自治体、
金融機関、個人が集まり、未来のため
の一步につなげます。



プログラム

※詳細は裏面

13:00～15:30 カンファレンス
ゲストによる講演・トーク

-----<オプションプログラム>-----

15:45～16:45 ソーシャルアップ・ディスカッション
グループに分かれて意見交換

開催

オンライン

(ZoomのURLを参加者にお知らせいたします)

新型コロナ感染症感染拡大に伴い、一部プログラムを変更して、オンライン開催に変更しました。2022.1.31

- ◆ 一般社団法人 Social Up Motegiについて
2020年4月、日本国内で初めて地方公務員のみで設立した地域商社。
役場の業務時間以外に無報酬の理事として活動、利益の半分は町に寄付
をしている。2021年マニフェスト大賞優秀賞受賞。



こんな人にオススメです！

- ・茂木町の自然資源に興味がある
- ・茂木町をフィールドに持続可能な事業を考えたい
- ・地域の事業者と出会いたい



<プログラム>

◆オプションツアー

先着
20名

9:30 宇都宮駅集合※ バス移動

*オンライン開催のためツアーは中止です

茂木町→みどりの森→会場

(昼食は道の駅で自由に)→会場

※集合場所:みどりの窓口前
「茂木町」プラカードを掲げた場所

茂木町の森と木づかいの軌跡を知るフィールドワーク



注意点

オプションツアーからご参加で、バスにご乗車いただく方は、基本的に第2部プログラムまでご参加いただくことを想定しております。帰り 宇都宮駅着 17:45(予定)

◆第1部 カンファレンス



◇基調講演 1
「五感を通した木の効果・効用」
住友林業株式会社 筑波研究所
苅谷健司氏



◇基調講演 2
「共創のコミュニティについて」
前つくば市副市長
毛塚幹人氏

東京工業大学大学院理工学研究科修了。博士（工学）。一級建築士。住友林業入社後、米国での研究留学、グループ会社での建材開発などを経て、現在は筑波研究所の木のイノベーショングループに所属。主な研究テーマは、ヒトが木や緑の空間を体験した際の心身に及ぼす効果効用を、心理的、生理的、物理的側面から明らかにすること。近年では新しい価値を生み出すため、宇宙資材としての木材の可能性も追求。京都大学と共同で木造人工衛星を開発中。

栃木県宇都宮市出身。東京大学法学部卒業後、2013年に財務省入省。国際局、主税局等を経て財務省を退職し、つくば市の副市長に2017年4月就任。2021年3月につくば市副市長を退任し、地方自治体の政策立案や職員育成支援の取組を開始。2021年9月より三重県みえDXアドバイザー、11月より栃木県那須塩原市市政アドバイザーに就任。Forbes JAPAN誌30 UNDER 30（世界を変える30歳未満の30人）選出。1991年2月19日生まれ。

◇ピッチトーク登壇者 株式会社関工舎、芳賀地区森林組合、喜連川丘陵の里 杉インテリア木工館

◆第2部 ソーシャルアップ・ディスカッション

登壇者や参加者同士の対話の時間となります(希望者限定)。

お申込みは
こちらから



<お問い合わせ>

事務局 関東地方環境パートナーシップオフィス
TEL:03-3406-5180 担当 高橋 島田 廣瀬

URL:https://epc.or.jp/pp_dept/motegiform